

11月28日（土）開催

## P T A・寺子屋主催 『けん玉チャレンジ』

P T A・寺子屋に協力いただき、「けん玉チャレンジ」を実施しました。今年、三密を避けるために、若木小学校の特色ある教育であるけん玉検定ができませんでした。児童たち、特に6年生にとっては、「段」や「級」を上げる機会がなくなっていました。そんな児童たちのために、P T Aと寺子屋の方々が立ち上がり、今回の「けん玉チャレンジ」が実現しました。当日のスタッフの方に「けん玉検定」のやり方がわかるように、若木小のけん玉委員会の児童と教員で「けん玉検定動画」を作る等、連携して取り組みました。

当日は70名ほどの児童が集まり、一人一人が自分の目指す「段」や「級」に全集中で取り組みました。



けん玉協会の実施するけん玉検定のルールに則り、大変静かな空気感の中で、児童たちは日頃から磨いてきた技を披露しました。挑戦する児童の目はみな真剣で、緊張した時間が体育館や多目的室で流れました。挑戦する児童、見守る大人、それぞれが技の成功を祈って、気持ちが一つになっていました。

P T Aの方々の中に、昔取った杵柄といいたいでしょうか、けん玉の上手な方がいらして、さすが伝統のよさを感じました。

挑戦するチャンスをくださいましたP T A・寺子屋の皆様には厚く御礼申し上げます。

コロナ禍、校長として児童のためにP T A、寺子屋の皆様と一緒に「学び合い、支え合い、共に創る若木小」を進めていきたいと強く思います。これからもどうぞよろしくお願いします。

校長 山中 佳子